

優
良
賞

もじやしぜんがなくなると

鹿沼市立南摩小学校一年

石戸立基

ほくは、もじやしぜんがなげびつようなのか、なぜまもらないといけないのかかんがえてみました。

もじは、しんえやいななど、木をしかったかへきしんじがてきです。虫やごつぶがすんでいるところでもめします。ほくは、虫やごきしんじりが大すぎです。しぜんがへってしまい、もじがなくなってしまうと、ほくの大すぎることができなくなってしまうです。

しぜんをまもり、木をつえてそだてること、木から、かみをしんじることができ

ます。もりの中にある、竹がなくなると、ゴホンツノカブトやタテツノカブトがいなくなってしまうです。

もじやしぜんがなくなると、しぜんがなくなるとめします。みんなべ、たいせじまもっていかないとけなるとおもいます。

